

# 五木源タイムズ

やさしく かしく たくましく

令和2年7月28日 文責 校長 田口 実



「五木から社会へ、そして世界へ」

今年度第一回目のグローバルコミュニケーション養成講座は、木下村長様のお話でした。

高校時代のこと、東京の大学へ進学なさり、そこで改めて五木村の素晴らしさを再認識したこと、人とのコミュニケーションは直接会って話すことが大切なこと、などを語られると、高学年の子どもたちをはじめ全員が、食い入るようになっています。

結びの中で、「父」「母」への感謝の気持ちを持つことの大切さを語られたこと、子どもたちの胸にしっかりと刻まれました。高学年の子どもの中には、木下村長様のお話から自己を見つめ、将来の目標を見据えた日記を書いた子どももいました。

地域の皆様にも多数来校していただき、誠に有り難うございました。「ふるさと五木を大切に思う心」をしっかりと育んで参ります。



児童代表お礼の言葉

## 今年度最初の、授業参観および懇談会

七月十四日（火）、授業参観を行いました。四月の授業参観及びPTA総会が中止となり、今回が今年度最初の会となりました。



1.2年生授業風景

大雨による影響が残る中でしたが、多くの保護者の皆様に来校していただき、子どもたちの学習の様子を参観していただき、本当に有り難うございました。

かけがえのない一人一人

## 校内人権集会

今年度最初の人権集会を六月二十六日（金）、五木源タイムズに行いました。今回は、クラスの人権目標の紹介です。

されていやなことはひとにしません。  
(1.2年)

みんながいやがることは言わずやさしくする。  
(3.4年)

仲間を信じ一人一人のちがいを認め合い思いやりの気持ちを持って行動します。(5.6年)

校長からは、五木村人権標語を示しつつ、「それぞれの人権を大切にすること」「気づき考え行動することの大切さ」について、話をしました。

## 六・七月の風景



読み聞かせ 3.4年生の様子



心を伝え合う集会 1.2年の発表



プール開き 5.6年生



いきいきジュニアクラブ



球磨教育事務所による学校参観

7月4日からの未曾有の集中豪雨により、人吉球磨地域は甚大な被害を被りました。当五木村も落石や崖崩れ等による道路の寸断があり、未だ復旧途上です。被災された方々に対し、衷心よりお見舞い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症に加えて今度の水害と厳しい状況が続いていますが、やがて梅雨も明け、青空が広がり、子どもたちが待ちに待った夏休みが始まります。例年よりも2週間ほど短いですが、新型コロナウイルス感染症への備えを十分に行いつつ、思い出たつぶりの日々になりますように心から願います。

## 8月行事予定

- 7日(金) 1学期終業式
- 11日(火) 夏休み子ども教室開講式
- 20日(木) 子ども教室 八代へ見学旅行
- 24日(月) 夏休み最終日 子ども教室閉講式
- 25日(火) 2学期始業式

